1　国際コンテナ戦略港湾プロジェクトの着実な実施

大阪港北港南地区
国際海上コンテナターミナル

国際コンテナ戦略港湾プロジェクトに基づく効率的な物流施設の整備

平成16年7月、大阪港は神戸港と連携した「阪神港」として、複数バース一体運営等により、港湾コストの削減、リードタイムの短縮を図る「スーパー中枢港湾」に指定されました。

更に、平成22年8月には、ハブ機能を強化するためのインフラ整備と貨物集約等の総合的な対策を推進し、更なる国際競争力の強化を目指す「国際コンテナ戦略港湾」に選定されました。

このうち、大阪港の中心が北港南地区国際海上コンテナターミナル（夢洲コンテナターミナル）です。

北港南地区国際海上コンテナターミナルでは、既に供用されている3バース（C-10、C-11、C-12）に加え、船舶の大型化の傾向や集貨への取り組みによる利用需要に対応するため、平成25年度よりC-12の延伸工事を開始し、平成29年2月に岸壁部分の供用を開始しました。現在は荷さばき地の整備を進めています。

コンテナターミナル全景

1　国際コンテナ戦略港湾プロジェクトの着実な実施

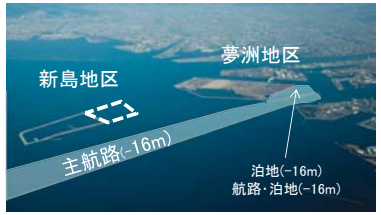
水深-16m水域施設の整備

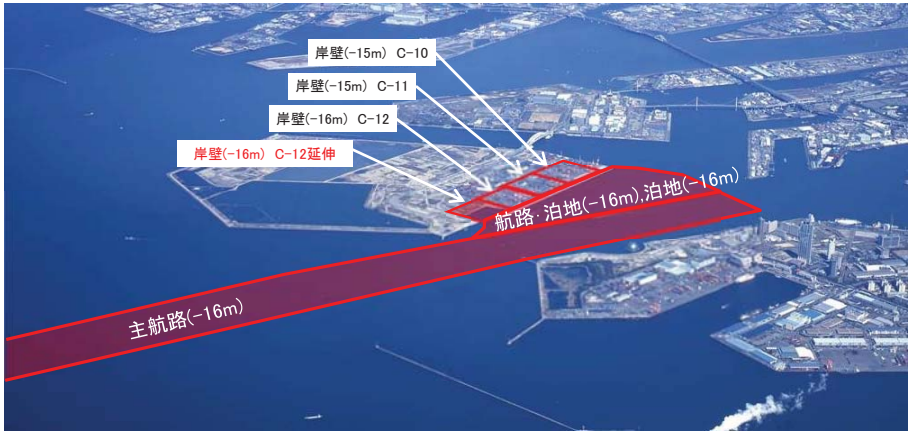
新島地区 直轄土砂処分場の整備

国際コンテナ戦略港湾である大阪港の主航路は、現在水深-15mで暫定的に供用しており、今後、国際海上コンテナターミナル整備の一環として、拡幅、増深を進める予定です。また、これに伴って主航路に接続する泊地等の整備を進める予定です。

これらの整備に伴って発生する浚渫土砂を計画的、安定的、経済的に処分するため、新島地区に土砂処分場の整備を進めています。

この処分場は、大阪湾圏域から発生する廃棄物の受け入れを行うための海面処分場に隣接しており、将来は外貿コンテナ埠頭等の物流関連ゾーンとして利用される計画です。





大阪港北港南地区全景

4 港湾施設の予防的な維持管理 ～命と暮らしを守るインフラ総点検・再構築～

大阪港予防保全事業

戦略的な老朽化対策の実施

老朽化による機能不全等に対して的確な対応を図るため、港湾施設の計画的かつ戦略的な老朽化対策を進めています。

大正内港地区 岸壁(−7.5～−9m)

正面部の欠損、鉄筋露出

脚柱の剥離、剥落、鉄筋露出・破断

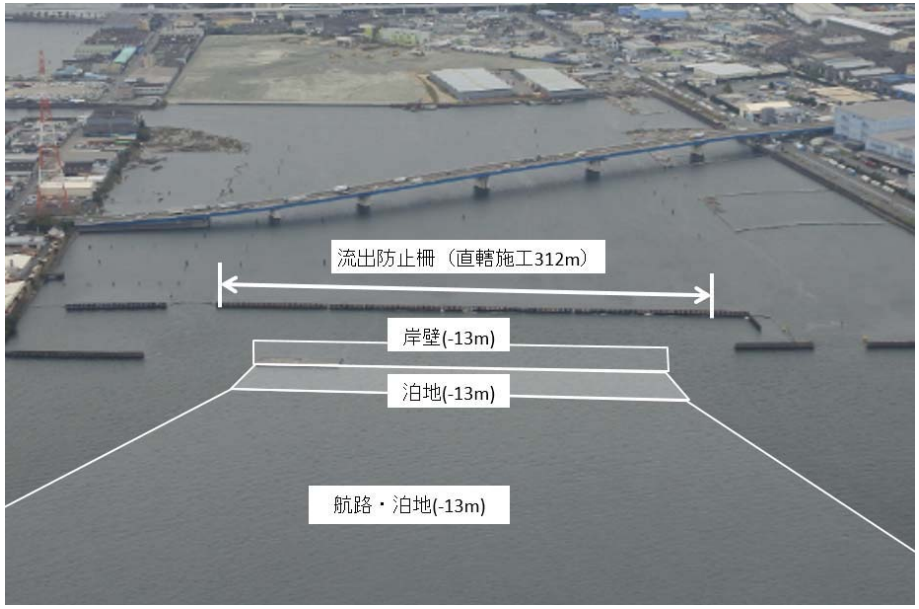
2 地域の国内・国際物流を支える拠点整備

大阪港　南港東地区 国際物流ターミナル

貨物船の大型化対応施設の整備

大阪港内の複数の岸壁で分散して取り扱っている輸入製材や輸出用鋼材を集約して効率的に取り扱うとともに、輸送船の大型化に対応した輸送の効率化や拠点性を高めるため、国際物流ターミナルの整備を進めることとしています。

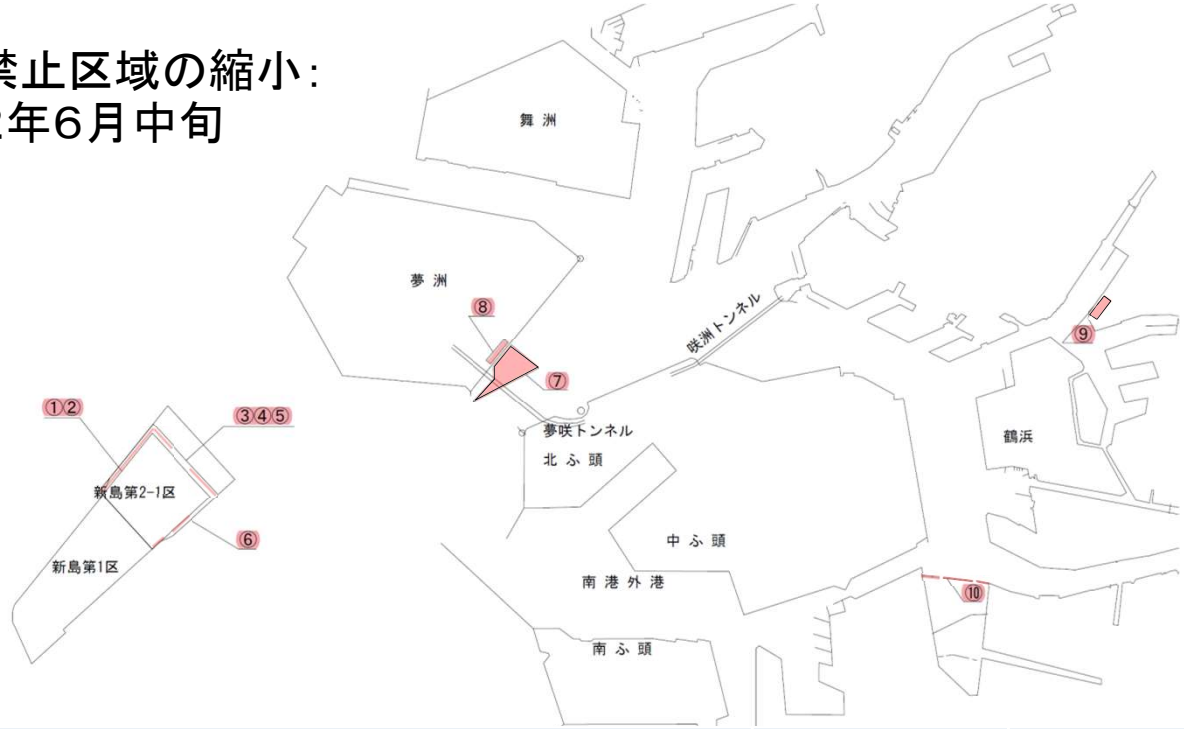
大阪港において、コンテナ用岸壁を除くと、一般貨物用岸壁では最大水深の岸壁となります。



大阪港南港東地区国際物流ターミナル全景

令和2年度　大阪港　港湾工事予定

航泊禁止区域の縮小：
令和2年6月中旬



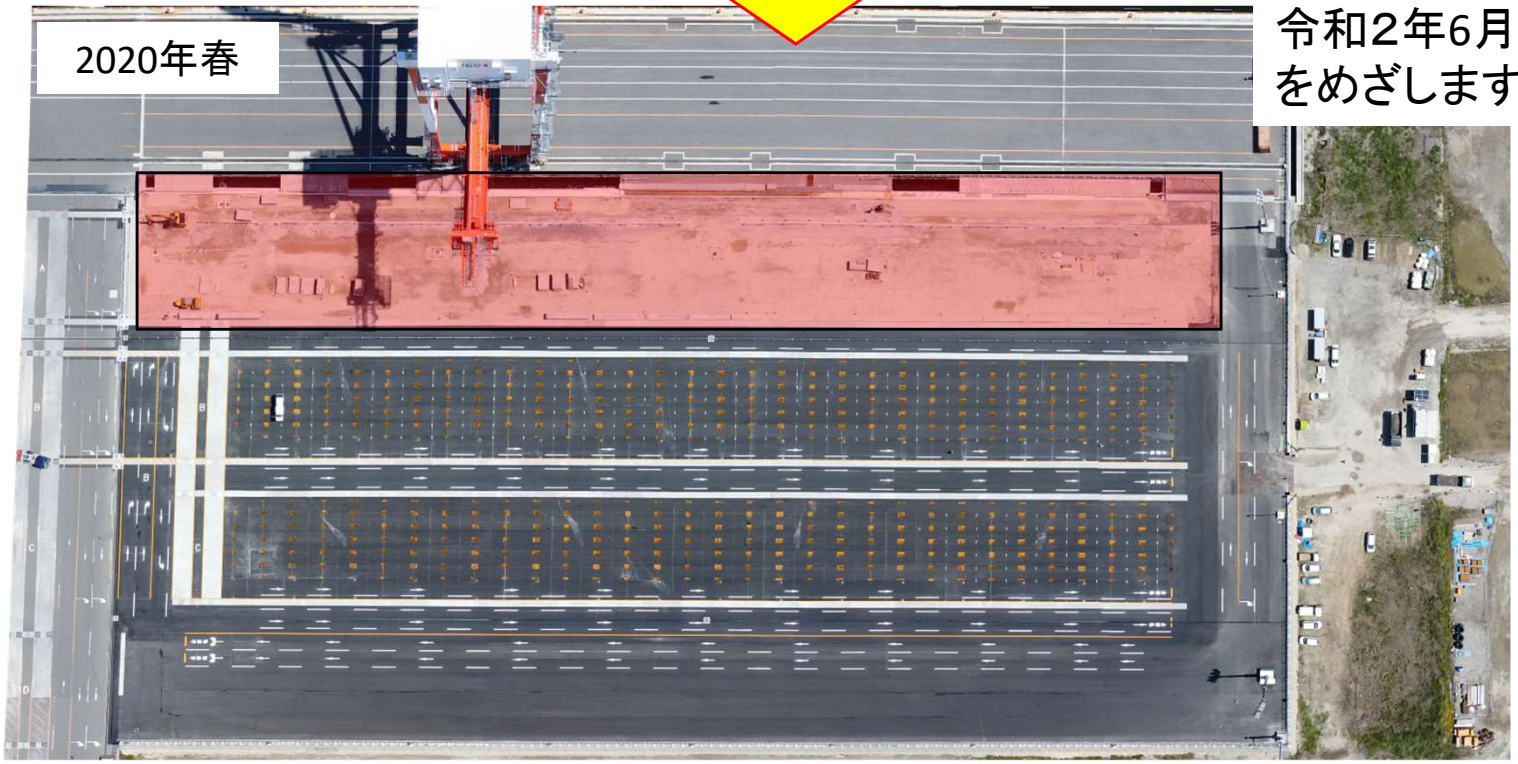
番号	工事件名	工事期間	受注者
①	大阪港北港南地区航路(−16m)附帯施設護岸(1)基礎等工事(第3工区)	令和1年11月19日～令和2年11月18日	東洋建設(株)
②	大阪港北港南地区航路(−16m)附帯施設護岸(1)被覆ブロック据付等工事	未契約	
③	大阪港北港南地区航路(−16m)附帯施設護岸(2)等基礎工事	令和1年9月20日～令和2年6月9日	東亜・本間特定建設工事共同企業体
④	大阪港北港南地区航路(−16m)附帯施設護岸(2)余水吐等工事	令和2年3月26日～令和3年2月26日	東亜・不動テトラ・本間特定建設工事共同企業体
⑤	大阪港北港南地区航路(−16m)附帯施設護岸(2)余水吐等工事(第2工区)	未契約	
⑥	大阪港北港南地区航路(−16m)附帯施設護岸(3)改良工事	未契約	
⑦	大阪港北港南地区航路・泊地(−16m)等浚渫工事	未契約	
⑧	大阪港北港南地区岸壁(−16m)(C12延伸)工事	令和1年10月24日～令和2年6月19日	五洋建設(株)
⑨	大阪港大正内港地区岸壁(−7.5mから−9m)改良工事	未契約	
⑩	大阪港南港東地区流出防止柵改良工事	未契約	

大阪港北港南地区国際海上コンテナターミナル整備⑧

C12延伸部

実施内容	R2年度				備考
	1/四	2/四	3/四	4/四	
岸壁(−16m)(C12延伸)					
舗装工事					舗装工、排水工
保安設備工事					

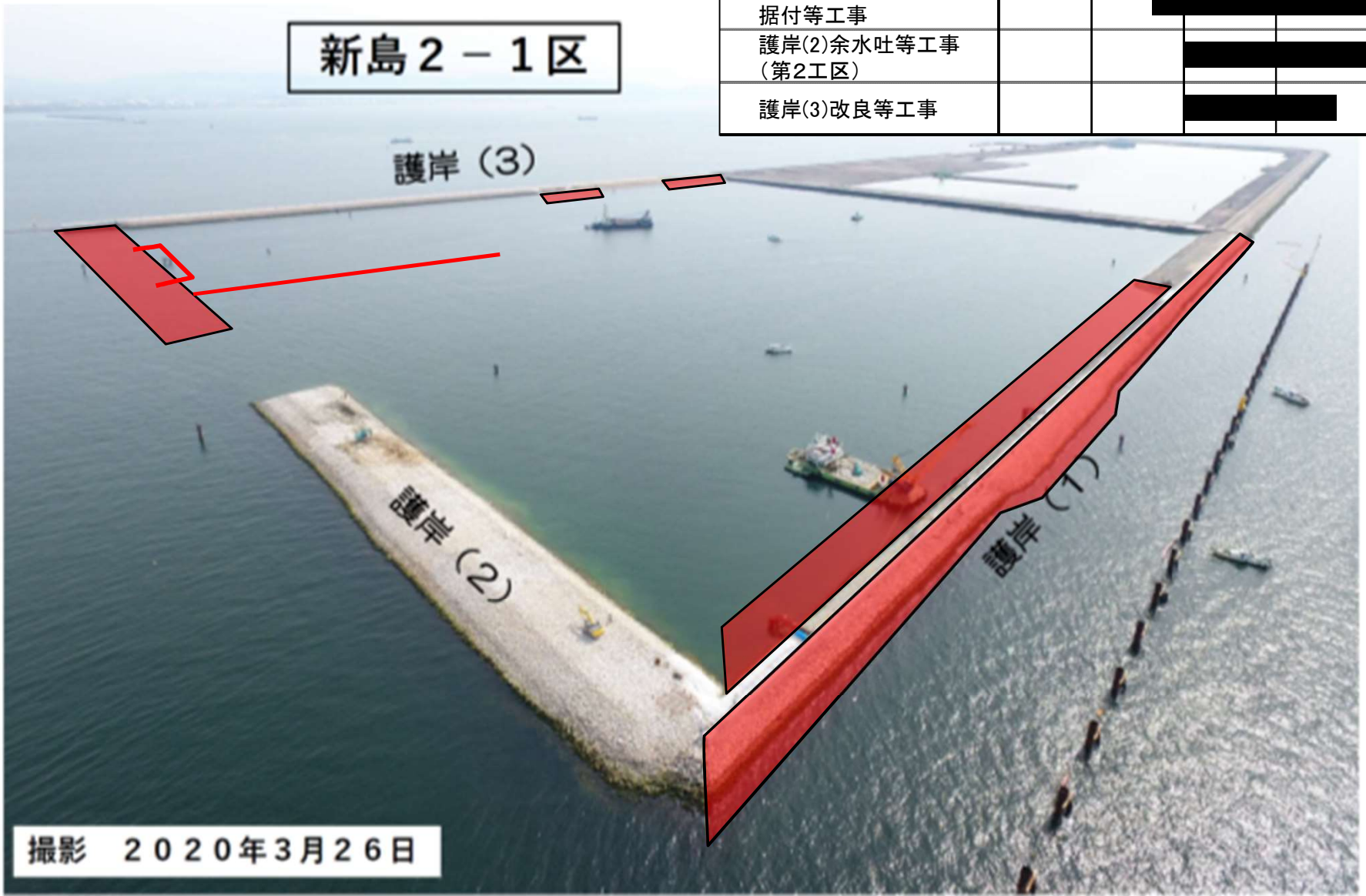
現在、舗装工事中、
令和2年6月末に完全供用開始
をめざします。



大阪港北港南地区国際海上コンテナターミナル整備事業①②③④⑤⑥

航路(−16m)　附帯施設

実施内容	R2年度 1/四	R2年度 2/四	R2年度 3/四	R2年度 4/四	備考
航路(−16m)					
護岸(2)余水吐等工事	■	■	■	■	(翌債)余水吐工、鋼管矢板
護岸(1)基礎等工事（第3工区）	■	■	■		(翌債)盛砂、被覆ブロック据付け、汚濁防止膜用鋼管杭撤去
護岸(1)被覆ブロック据付等工事		■	■	■	被覆ブロック据付け、栗石
護岸(2)余水吐等工事（第2工区）			■	■	捨石、鋼管矢板
護岸(3)改良等工事			■	■	裏埋、背後固化処理



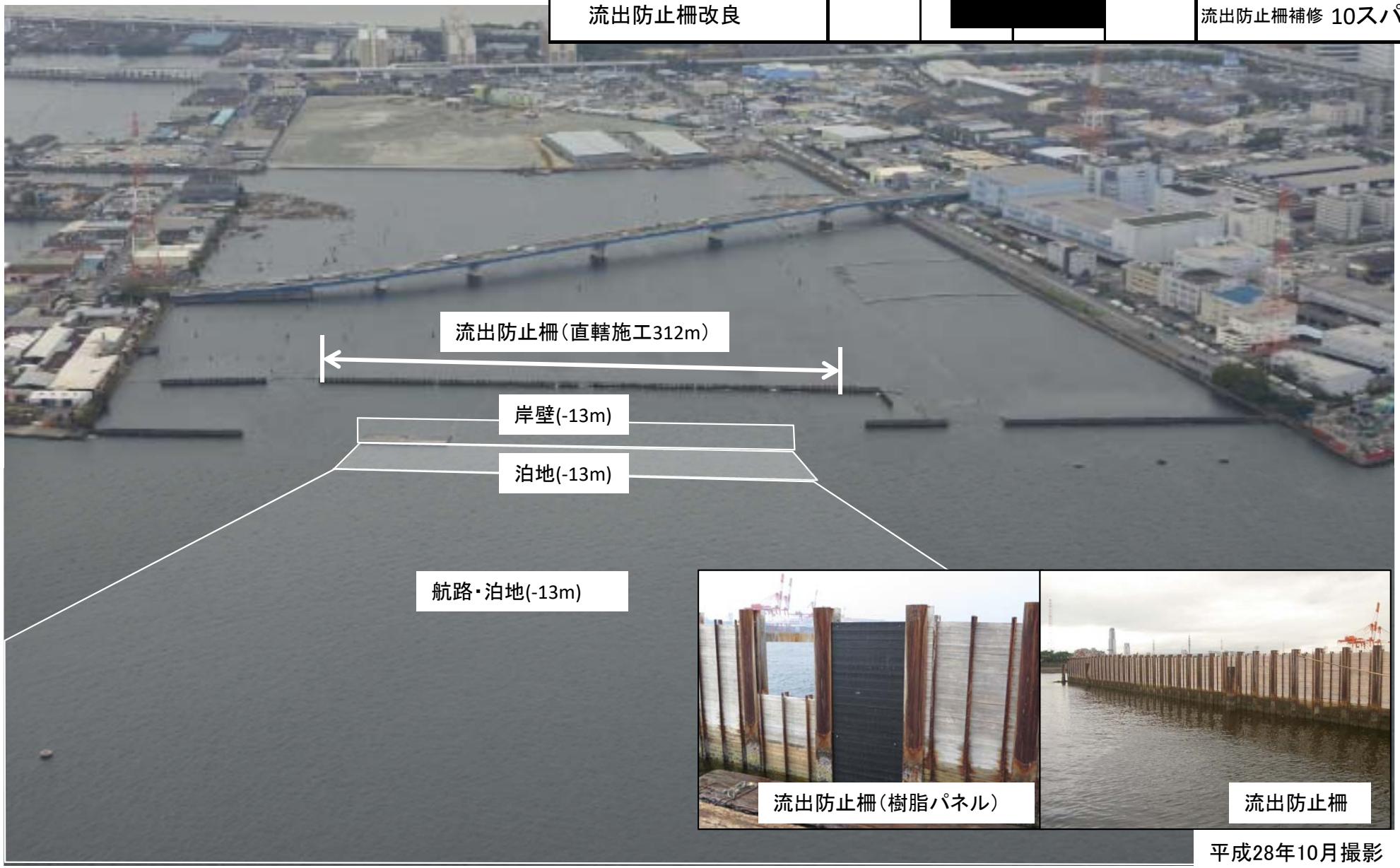
大阪港北港南地区国際海上コンテナターミナル整備事業⑦

航路・泊地(−16m)

実施内容	R2年度				備考
	1/四	2/四	3/四	4/四	
工事関係					
航路・泊地(−16m)等 浚渫工事	[redacted]				航路・泊地(−16m)及び 武庫川河床掘削

大阪港　南港東地区　国際物流ターミナル整備事業⑨

実施内容	R2年度				備考
	1/四	2/四	3/四	4/四	
工事関係					
流出防止柵改良		[redacted]			流出防止柵補修 10スパン



平成28年10月撮影

大阪港 老朽化対策事業⑩

岸壁(-7.5～-9m)(改良)[大正内港岸壁]

実施内容	R2年度				備考
	1/四	2/四	3/四	4/四	
工事関係					
大正岸壁改良	[redacted]				岸壁補修

令和2年 6月

阪神港大阪区第6区における航泊禁止区域の変更のお知らせ

問合せ先　大阪港航行安全情報センター
TEL 06-6612-4363
事業主　近畿地方整備局　大阪港湾・空港整備事務所
TEL 06-6574-8562

1. 航泊禁止区域

下記の通り阪神港大阪区第6区における新島建設工事に伴い、令和2年6月20日より航泊禁止区域が変更されます。
付近を航行する船舶は事故防止に十分注意し、安全航行に御協力お願いします。

1-1. 期間

航泊禁止区域明示用標識移設完了時（令和2年6月20日午前零時予定）から令和3年3月31日までの間

1-2. 安全対策

航泊の禁止区域変更後は一般航行船舶の安全を確保するために、図－1に示すとおり、警戒船旗を掲げた警戒船を配備し、付近の航行船舶に注意を喚起します。

1-3. 航泊禁止区域

阪神港大阪区第6区新島2-1区（図－1参照）

航　泊　禁　止　区　域

次の各点及び護岸に囲まれた海域

基点	大阪灯台　世界測地系　34-38-36.6N　135-22-44.7E	
イ	基点から　251度32分29秒	1,979 mの地点
ロ	イ点から　350度26分　4秒	76 mの地点
ハ	ロ点から　38度28分　4秒	263 mの地点
ニ	ハ点から　137度29分25秒	995 mの地点
ホ	ニ点から　227度29分39秒	250 mの地点
ヘ	ホ点から　275度28分35秒	75 mの地点

1-4. 制限事項

全船舶（当該工事作業に従事する船舶及び港長が許可した船舶を除く）は、上記区域（図－1）を航行及び停泊してはならない。

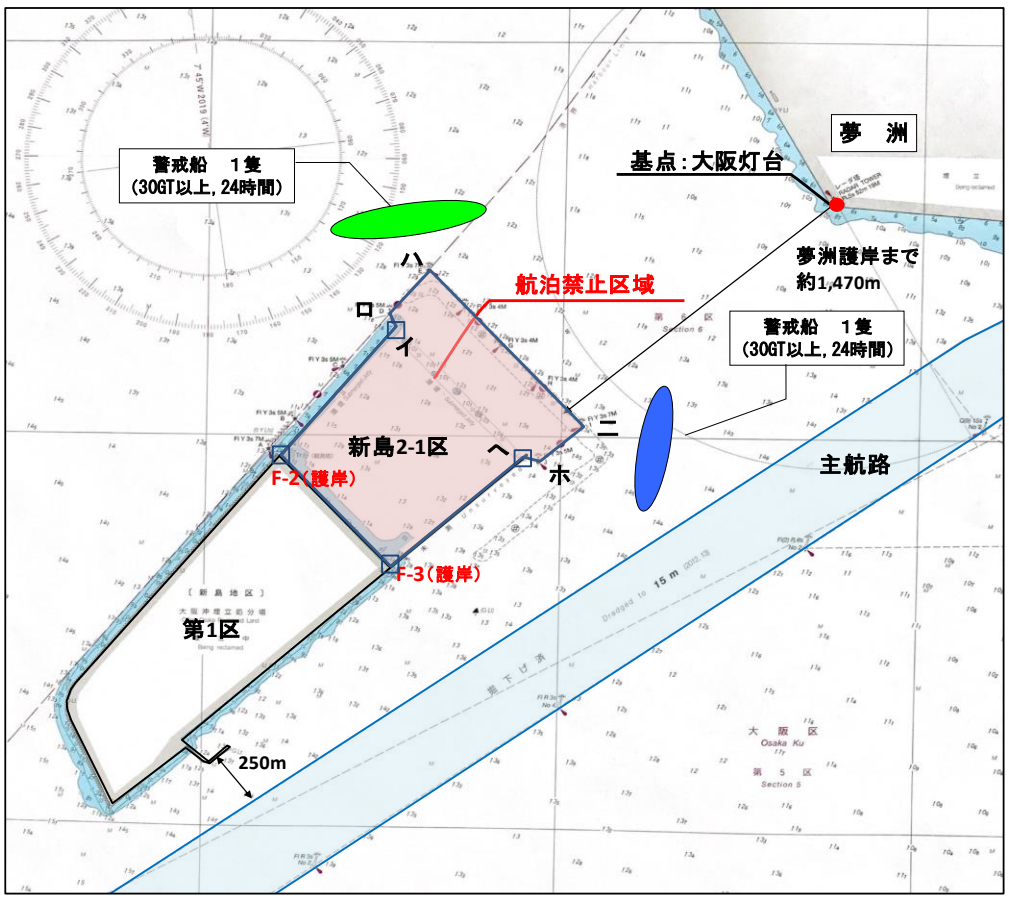
1-5. 標識等

(1)航泊禁止区域を明示するため標識を設置します。（図－2参照）

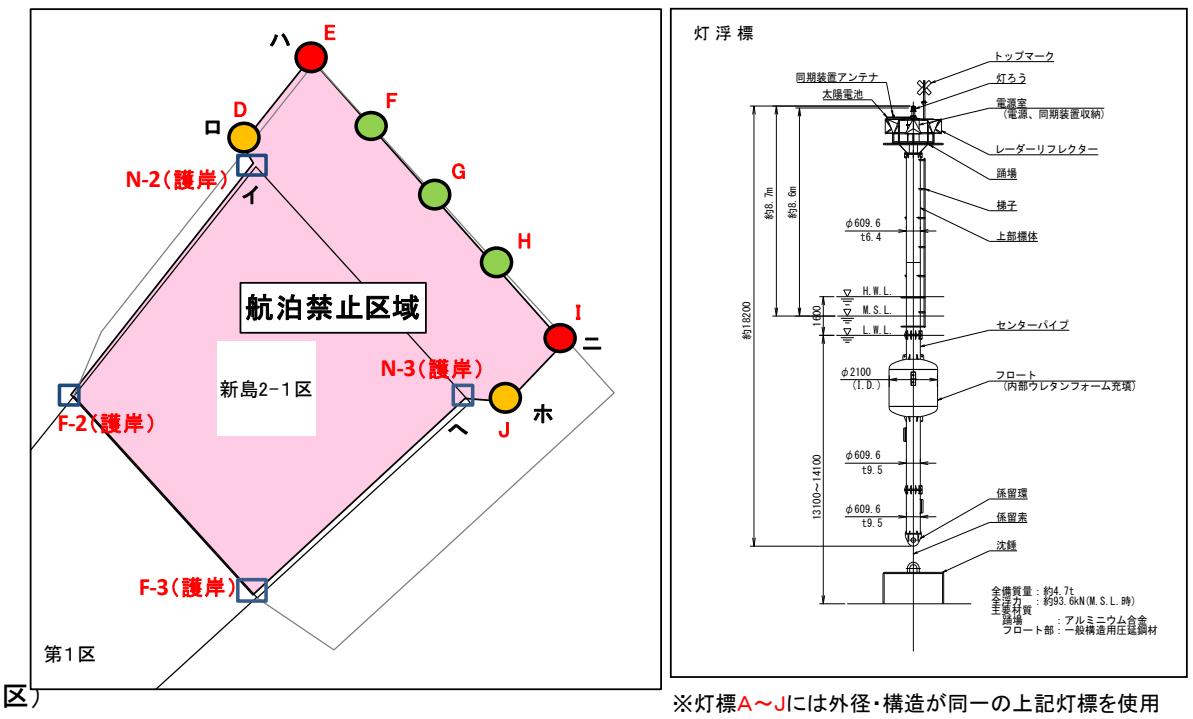
(2)航泊禁止区域を明示する各灯標は同期点滅しています。

- 浮体式灯標（標体塗色黄色、単閃黄光、毎3秒に1閃光、光達距離7.0海里）
- 浮体式灯標（標体塗色黄色、単閃黄光、毎3秒に1閃光、光達距離5.5海里）
- 浮体式灯標（標体塗色黄色、単閃黄光、毎3秒に1閃光、光達距離4.5海里）
- 陸上標識灯（護岸）（標体塗色白色、単閃白光、毎3秒に1閃光、光達距離3.0海里）

図－1　航泊禁止区域位置図及び警戒船配備状況図



図－2　航泊禁止区域明示標識



※灯標A～Jには外径・構造が同一の上記灯標を使用

2. 期間中の新島2-1区関連工事

航泊禁止区域設定中は下記の関連工事に伴い作業船の入出域を予定しております。作業船の入出域等の情報については、大阪港航行安全情報センターのホームページ等に公開しておりますので、ご確認の上、安全航行に御協力をお願いします。

①. 大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設護岸(1)基礎等工事（第3工区）

②. 大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設護岸(2)余水吐等工事

3. 航泊禁止区域変更の作業手順

（1）汚濁防止膜の撤去作業（神戸側）

（2）標識灯、鋼管杭の撤去作業

浅瀬表示6基を撤去。

A（浮体式灯標）を撤去する。

鋼管杭32本を撤去する。（神戸側）

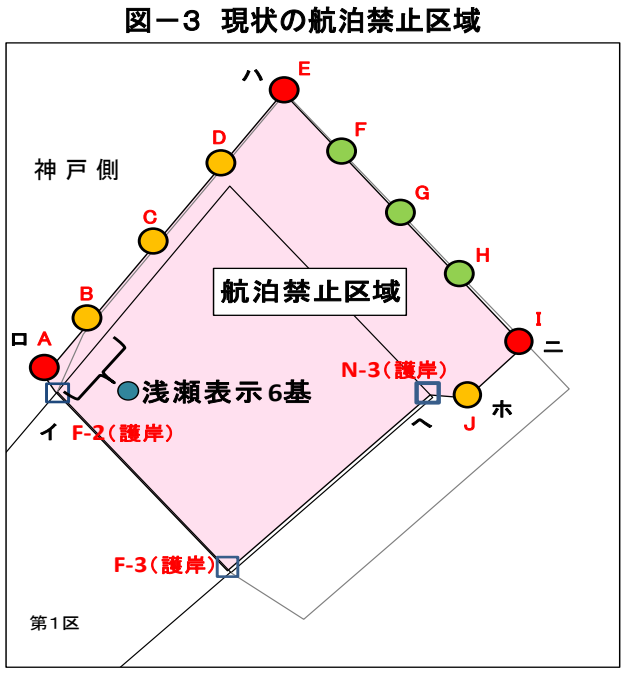
鋼管杭撤去と共にBおよびC（浮体式灯標）を撤去する。

陸上標識灯（図-2 参照）を点灯させる。（令和2年6月20日）

安全対策のため港外側作業時には警戒船を配置させる。

（3）航泊禁止区域を図1、図2に示す区域に縮小

図－3　現状の航泊禁止区域



工　事　概　要　書

工　事　内　容

1．工　事　名　　大阪港北港南地区航路（-16m）附帯施設
　　護岸(1)基礎等工事(第3工区)

2．発　注　者　　国土交通省　近畿地方整備局　大阪港湾・空港整備事務所

3．施 工 場 所　　大阪市此花区夢洲東１丁目地先

4．受　注　者　　東洋建設株式会社

　　現場代理人　　加瀬　隆文
　　監理技術者　　齋藤　浩一朗

　　現場事務所
　　〒　559-0034　大阪市住之江区南港北2-2-10
　　ＡＴＣビル　ＩＴＭ棟６階 L-1-2号室
　　TEL：06-6115-7732　　FAX：06-6115-7733

5．工　　期　　自　2019年11月19日
　　至　2020年11月18日

6．工 事 概 要　　本工事は、航路浚渫に伴い発生する土砂の受入のための附帯施設（護岸）を築堤するものである。

7．主要工事内容　　基礎工：盛砂　V=96,243m3　防砂シート　A=6,896m2
　　雑石(φ100～200mm)　V=3,082m3

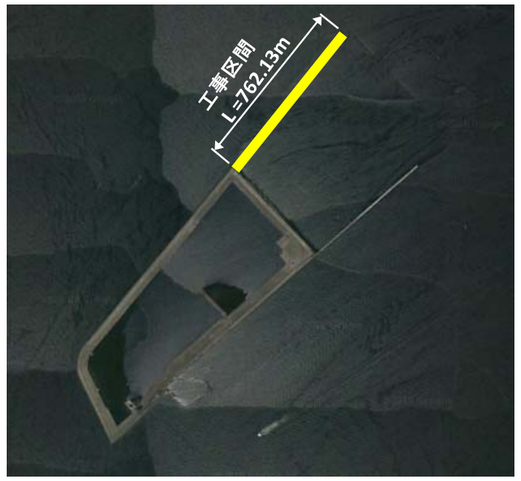
　　被覆・根固工：被覆ブロック据付(三脚Bブロック4t型)　N=187個
　　被覆ブロック据付(三脚B半ブロック4t型)　N=16個
　　被覆ブロック据付(ペルメックス2t型)　N=4,042個

　　構造物撤去工：鋼管杭引抜撤去(1)(φ1500 L=47.5m)　N=12本
　　鋼管杭引抜撤去(2)(φ1500 L=50.0m)　N=20本
　　鋼管杭引抜撤去(3)(φ1500 L=50.5m)　N=2本
　　鋼管杭運搬仮置(φ1500　t=15mm)　1式
　　沈下板撤去(1-A L=8.79m)　N=1基
　　沈下板撤去(2-A L=8.68m)　N=1基
　　沈下板運搬仮置(φ800 t=9mm L=8.79m,8.68m)　1式

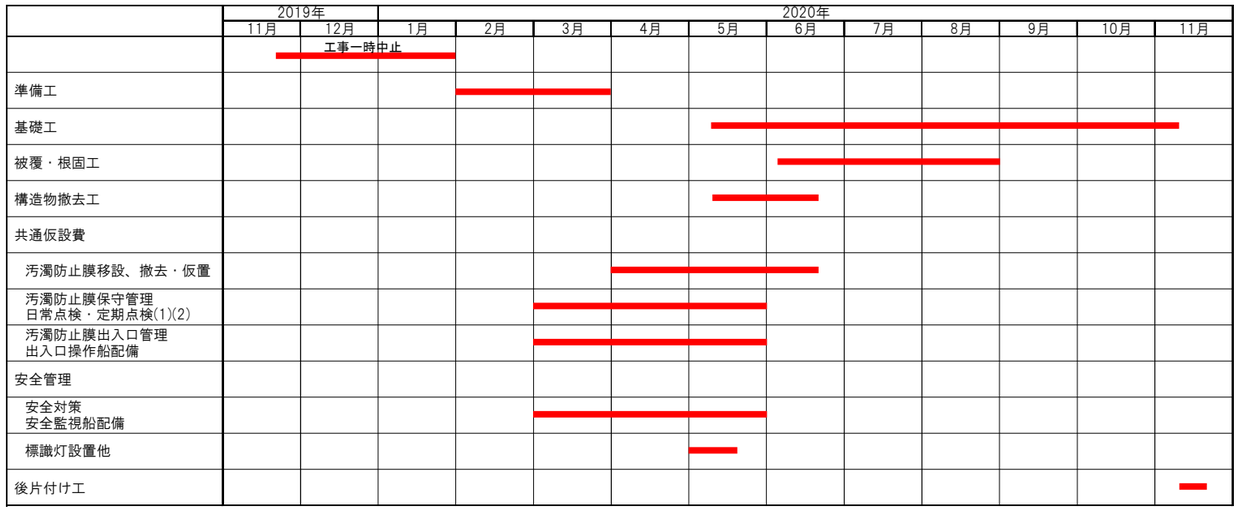
　　事業損失防止施設：汚濁防止膜移設　汚濁防止膜撤去・仮置
　　汚濁防止膜保守管理　汚濁防止膜出入口管理

　　安全管理：標識灯設置　灯浮標撤去　太陽電池式標識灯撤去
　　簡易標識灯撤去　浅瀬標示用標識撤去
　　安全対策(安全監視船配備)

施　工　位　置　図

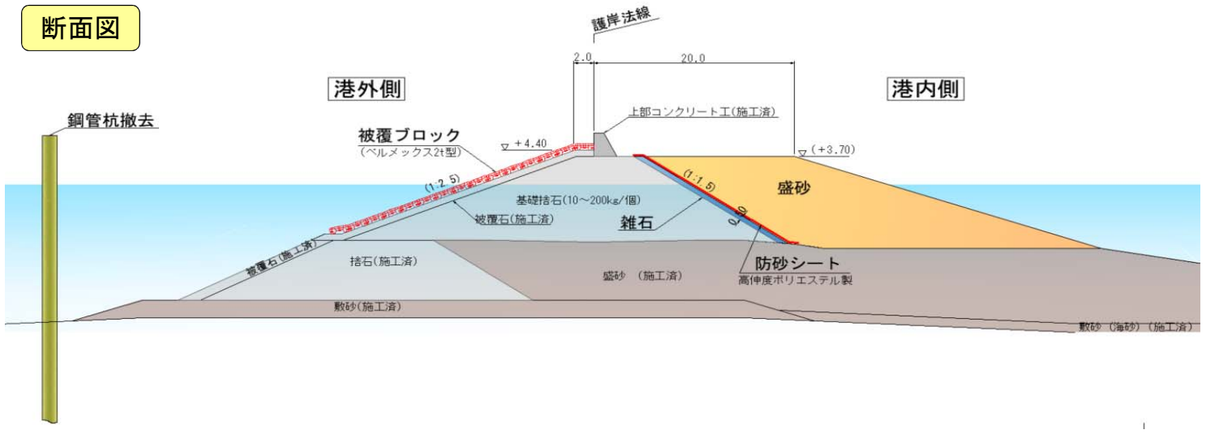


工　事　工　程　表（予定）

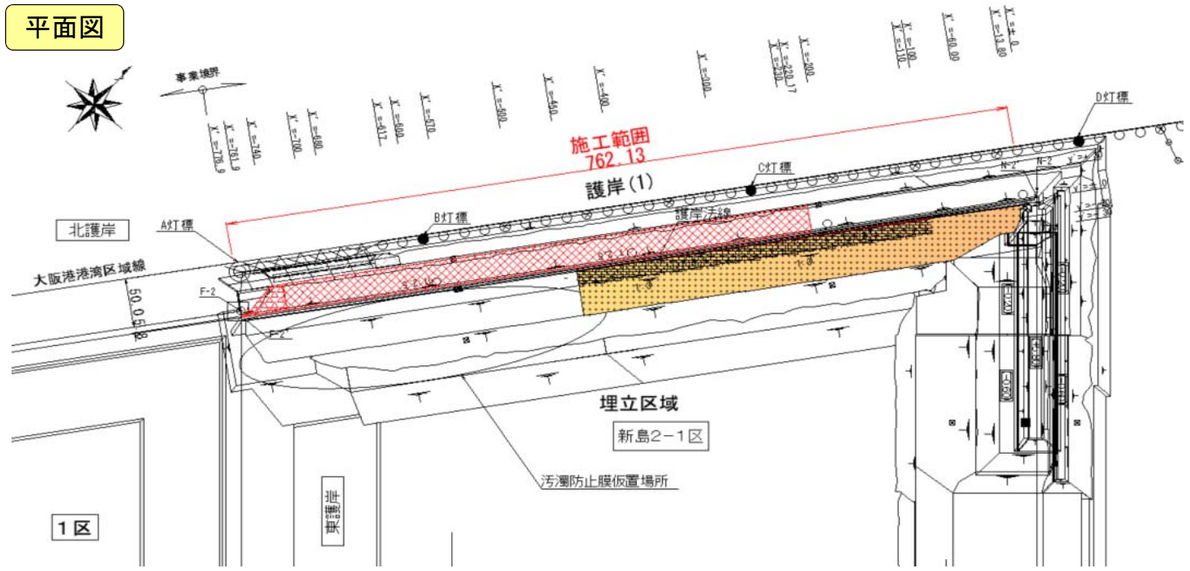


標　準　図

断面図



平面図



大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設護岸(2)等基礎工事　工事概要書

1．工事概要

（1）工事名
大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設護岸(2)等基礎工事
（2）工事概要
本工事は航路浚渫に伴い発生する土砂の受入のための附帯施設(護岸)を築堤するものである。
（3）工事場所
大阪市此花区夢洲東１丁目地先
（4）発注者
国土交通省　近畿地方整備局
（5）工期
2019年　9月　20日　～　2020年　3月19日　(当初)
2019年　9月　20日　～　2020年　6月　9日　(変更)
（6）施工者
東亜・本間特定建設工事共同企業体　新島護岸(2)作業所
住所：〒552-0007　大阪市港区弁天4-16-6　アーバンマンション1階
電話：06-6695-7499　FAX：06-6695-7767
現場代理人：奥山　辰夫　　監理技術者：本田　耕士　　主任技術者：清水　貴夫

位置図

2．工事数量

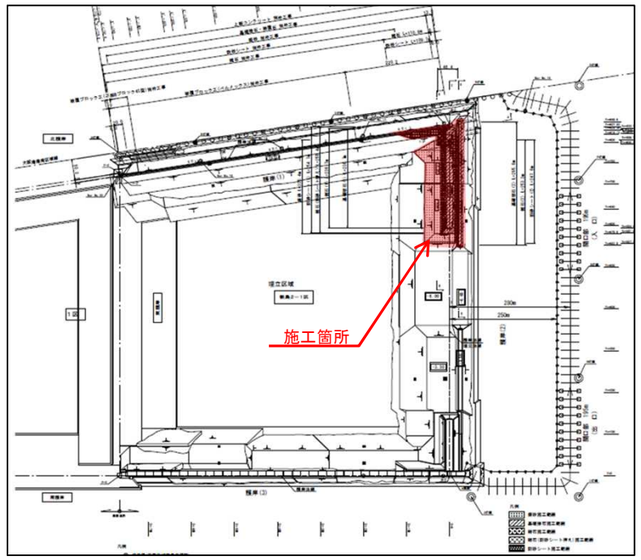
工種名称	規格・形状寸法	単位	数量	当初数量	変更数量	摘要
北港南地区航路(-16m)附帯施設						
護岸(2)						
基礎工		式	1			
盛砂	単位体積重量18.0kN/m3以上	m	225.4	52,049m3	56,609m3	
防砂シート(1)	高伸度ポリエステル製	m	254.7	4,036m2	4,025m2	
防砂シート(2)	高伸度ポリエステル製	m	247.8	2,750m2	2,903m2	
基礎捨石 (1)	10～200kg/個	m	238.7	48,235m3	47,355m3	
基礎捨石(2)	10～200kg/個	m	295.8	4,939m3	2,757m3	
雑石(1)	φ100～200mm	m	238.7	1,721m3	1,651m3	
雑石(2)	φ100～200mm	m	253.3	423m3	368m3	
雑石(防砂シート押え)	φ100～200mm	m	255.4	5,974m3	5,956m3	
北港南地区航路(-16m)附帯施設						
護岸(1)						
基礎工		式	1			
防砂シート(1)	高伸度ポリエステル製	m	95.0	1,624m2	1,595m2	
雑石	φ100～200mm	m	95.9	725m3	594m3	
事業損失防止施設		式	1			
水質汚濁防止膜保守管理		式	1			
日常点検		式	1			
定期点検(1)		式	1			
定期点検(2)		式	1			
水質汚濁防止膜出入口管理		式	1			
安全管理		式	1			
安全対策	安全監視船配備	式	1			

3．工程表

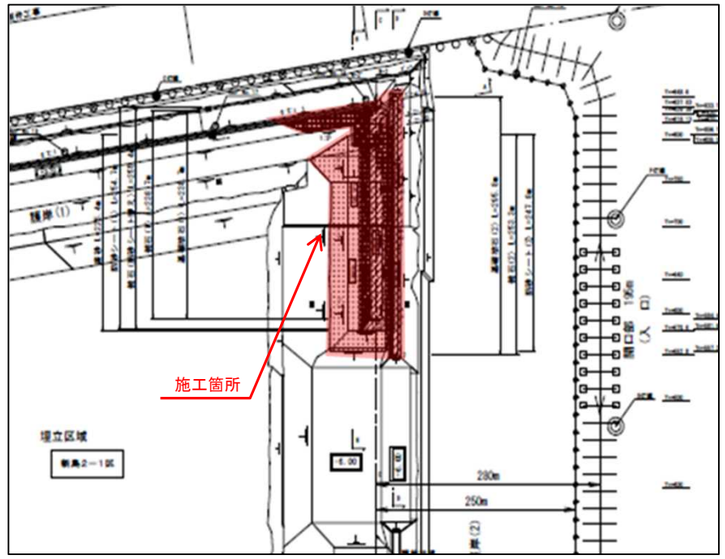
工　種	2019年				2020年					
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
準備工	20						19			9
盛砂										
防砂シート										
基礎捨石										
雑石										
汚濁防止膜保守管理										
安全監視船										
後片付工										

4．施工図面

全体平面図

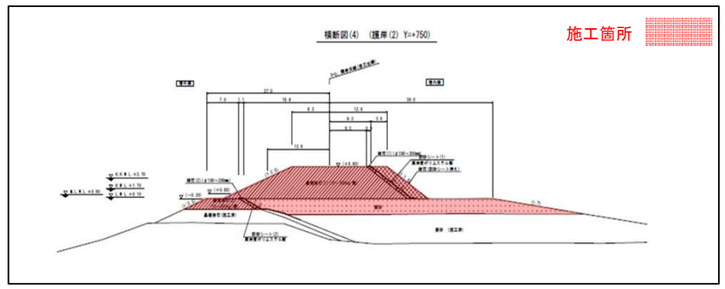


平面図



護岸(1)断面図

護岸(2)断面図



大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設護岸(2)余水吐等工事　工事概要書

1．工事概要

（1）工事名
大阪港北港南地区航路(-16m)附帯施設護岸(2)余水吐等工事
（2）工事概要
本工事は航路浚渫に伴い発生する土砂の受入のための附帯施設(護岸)を築堤するものである。
（3）工事場所
大阪市此花区夢洲東１丁目地先
（4）発注者
国土交通省　近畿地方整備局
（5）工期
2020年　3月26日　～　2021年　2月26日
（6）施工者
東亜・不動テトラ・本間JV　新島余水吐作業所
住所：〒552-0007　大阪市港区弁天4-16-6　ｱｰﾊﾞﾝｿﾘｭｰｼｮﾝ1階
電話：06-6599-8510　FAX：06-6599-8520
現場代理人：堀　陽介　　監理技術者：橋本　隆弘

位置図

2．工事数量

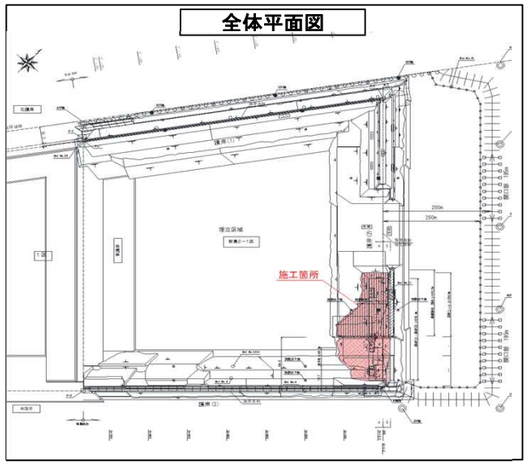
工種名称	規格・形状寸法	単位	数量	参考数量	摘要
北港南地区航路(-16m) 附帯施設護岸(2)					
海上地盤改良工					
床掘工		式	1		
グラブ床掘工	計画水深-14.0m 法面勾配1:3	m2	460	1,805m3	
置換工		式	1		
置換材	単位体積重量18.0kN/m3以上 シルト分15%以下 最大粒径19mm以下	m2	460	1,805m3	
基礎工					
基礎盛砂工		式	1		
盛砂(1)	単位体積重量18.0kN/m3以上	m	169	68,916m3	
盛砂(2)	単位体積重量18.0kN/m3以上 シルト分15%以下 最大粒径19mm以下	m	124	77,499m3	
基礎捨石工		式	1		
基礎捨石	10～200kg/個	m	190	1,083m3	
雑石	φ100～200mm	m	190	140m3	
防砂シート	高伸度ポリエステル製	m	260	1,864m2	
余水排水工		式	1		
先行掘削	φ1300	本	75	138.3m3	置換材
余水吐工		式	1		
鋼管矢板工	φ800×t9　SKY490　L=8.0m φ800×t9　SKY400　L=9.0m	本	75		
沈殿池工		式	1		
鋼管矢板工	φ800×t9　SKY400　L=28.0m	本	76		
鋼管矢板工	φ900×t10　SKY400　L=33.5m	本	20		
事業損失防止施設		式	1		
水質汚濁防止膜保守管理		式	1		
日常点検		式	1		
定期点検(1)		式	1		
定期点検(2)		式	1		
水質汚濁防止膜出入口管理		式	1		
安全管理		式	1		
安全対策	安全監視船配備	式	1		

3．工程表

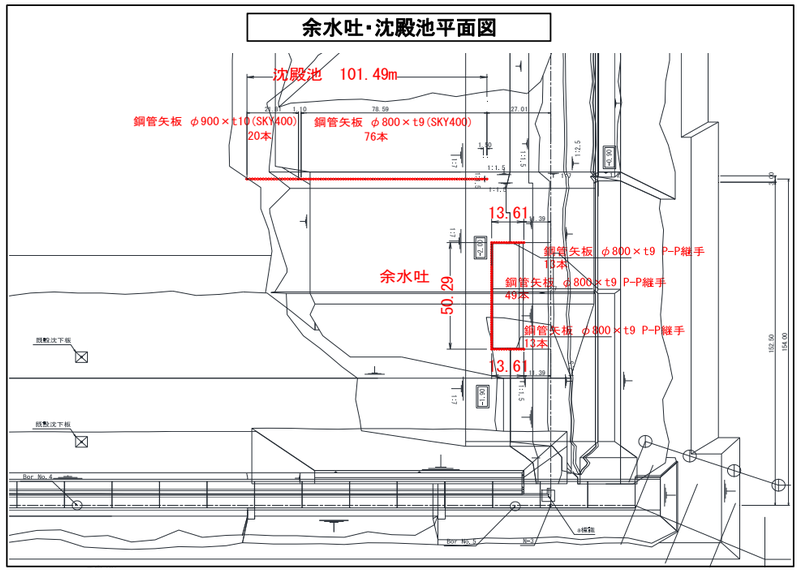
工種名称	令和 2年										平成 3年		摘要
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
準備工													
事前深浅測量、技術提案													
海上地盤改良工													
グラブ床掘													
置換材													
基礎工													
盛砂(1)													
盛砂(2)													
基礎捨石													
雑石													
防砂シート													
余水吐工													
先行掘削													
鋼管矢板													
鋼管矢板止水													
沈殿池工													
鋼管矢板													
鋼管矢板止水													
安全管理													
安全監視船													
事業損失防止施設費													
汚濁防止膜保守管理													
汚濁防止膜出入口管理													
後片付工													

4．施工図面

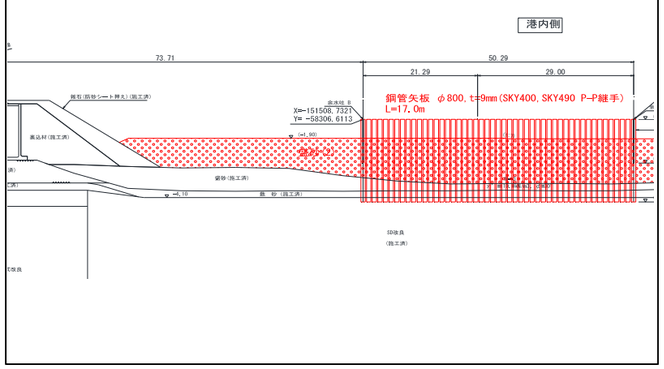
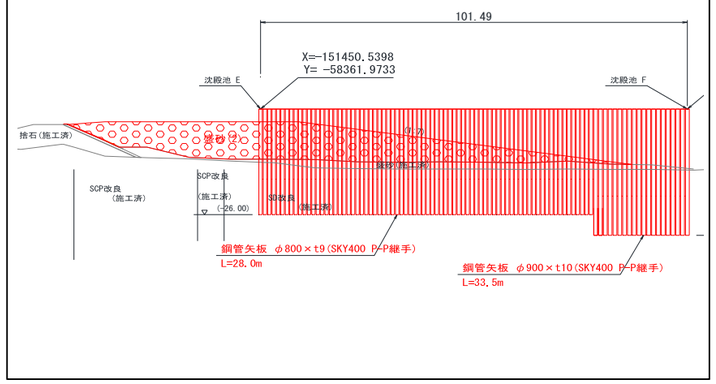
全体平面図



余水吐・沈殿池平面図



余水吐断面図



沈殿池断面図